



平成25年4月9日

各 位

会 社 名 株式会社 新日本科学
代 表 者 名 代表取締役社長 永田 良一
(コード番号：2395 東証第一部)
問 合 せ 先 代表取締役副社長 関 利彦
(TEL：03-5565-6216)

株式会社日本網膜研究所との資本提携のお知らせ

株式会社新日本科学（本社：東京都中央区、社長：永田良一、以下「新日本科学」）は、株式会社日本網膜研究所（本社：福岡県福岡市、社長：鍵本忠尚、以下「日本網膜研究所」）との間で、本日、株式引受契約書（以下「本契約」）を締結いたしましたのでお知らせいたします。

記

本契約に基づき、新日本科学は、日本網膜研究所による3億円の第三者割当増資を引き受けます。今後、新日本科学は基幹事業とする前臨床試験受託事業で培ったノウハウを活用し、日本網膜研究所が取り組んでいる網膜疾患を適応症とした人工多能性幹細胞（induced pluripotent stem cell、以下「iPS細胞」）技術の早期の臨床応用・実用化を支援してまいります。

日本網膜研究所は、独立行政法人理化学研究所（以下「理化学研究所」）の認定ベンチャーであり、理化学研究所が発明した日本発のiPS細胞技術に係る特許の実施許諾に基づき、iPS細胞から分化誘導した網膜色素上皮細胞移植による、加齢黄斑変性の新たな治療法の開発を目指しております。また、当該治療開発を端緒として、視細胞移植、網膜再生薬、検査法開発等により、現代の難治性網膜疾患を治療可能な疾患にすることを目指しております。

新日本科学は、「創薬と医療技術の向上を支援し、人類を苦痛から解放する」という企業ミッションのもと、日本網膜研究所が推進するiPS細胞由来の網膜色素上皮細胞移植による再生医療の技術確立に向けて全面的に協力し、日本網膜研究所が標榜する“失明した人へ再び見える喜びを与え、失明する可能性がある人を恐怖から解放する”という企業ミッションの実現に貢献してまいります。

なお、本件が当社グループの今期業績に及ぼす影響は、現時点では軽微であります。

【ご参考】資本提携先の概要

(1) 商 号	株式会社日本網膜研究所
(2) 所 在 地	福岡県福岡市東区
(3) 代 表 者	代表取締役社長 鍵本 忠尚
(4) 設立年月日	平成23年2月24日
(5) 株式の種類	非上場

以 上